令和９年度 法科大学院学生募集要項

専門職学位課程

スカラシップ入試（早期卒業・開放型選抜）

≪目　次≫

募集概要
１．アドミッション・ポリシー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
２．募集する研究科・専攻・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
３．募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
４．スカラシップ入試の趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
５．入学者選抜の日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

Ⅰ．出願に関すること
１．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
２．入学検定料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
３．出願の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
４．出願書類の宛先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
５．入学検定料の納入について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
６．出願書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
７．各種取得資格・検定試験成績等の評価について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
８．併願・同時出願について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
９．出願上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
10．受験票の送付・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
11．出願書類等記入上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

Ⅱ．選考に関すること
１．選考方法と配点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
２．試験時間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
３．試験会場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
４．受験上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

Ⅲ．合格発表と入学手続
１．合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
２．入学手続期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
３．入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
４．学費・・14

Ⅳ．奨学生制度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

Ⅴ．記入例
１．入学者選抜用志願書（パーソナル・データ）の記入例・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
２．Ａ票～Ｃ票の記入例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

募集概要

１．アドミッション・ポリシー

専修大学法科大学院は、「議論による問題解決能力」を有する法曹の養成を目的としています。法律家に最も必要とされる資質が、議論による問題解決能力であると考えているからです。議論による問題解決能力とは、共通言語である法律学の基礎理論に基づき、相互に、主張、反論、再反論を繰り返すことによって、いかに異なった価値観を有する者の間であっても、その共通言語を通じて共有する世界を構築できる能力のことです。したがって、入学者選抜に際しては、「公平性・開放性・多様性の原則」を遵守したうえで、社会の多様な層から、意欲をもって、基礎理論の修得及びそれに基づく議論を展開することができる人材を求めています。

そのため、法学未修者については、読解力・論理的思考力・文章力を備えるとともに、社会的思考力、コミュニケーション能力がある人材を求めています。法学既修者については、法学未修者に求められる素養に加えて、法学既修者として単位認定される科目（憲法、民法、刑法、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法）について十分な知識を得ている人材を求めています。

２．募集する研究科・専攻

法務研究科（法科大学院）法務専攻

３．募集人員

［早期卒業］

法学未修者　若干名（３年制：法律学の基礎的な学識を有しない者）

法学既修者　若干名（２年制：法律学の基礎的な学識を有すると認められた者）

［開放型選抜］

法学既修者　３名（２年制：法律学の基礎的な学識を有すると認められた者）

４．スカラシップ入試の趣旨

専修大学では、明治 13 年に専修学校を開学した若き創設者たちの理念を２１世紀ビジョン「社会知性の開発」として掲げました。「社会知性の開発」とは、「社会の問題を自ら発見し、自ら考え、解決する知力を身につける」ことです。この理念を法科大学院では議論による問題解決という教育方針で表現しています。

スカラシップ入試で求めるのもこの趣旨に共鳴する方々です。この力を見るために長文の志望理由書を提出していただき、その内容と入学試験の結果とを合わせて、合否の判定を行います。

専修大学法科大学院では、創立以来 200 名を超える司法試験合格者を輩出しています。社会の屋台骨を支える有為な人材として活躍しています。

今後も広く全国各地から人間性豊かな意欲ある志願者を募集いたします。

５．入学者選抜の日程

	既修者	未修者（早期卒業のみ）
出願期間	１１月１１日（水）～１１月１７日（火）	
試験日	１２月５日（土）	１２月６日（日）
合格発表	１２月１１日（金）	
手続期間	１２月１４日（月）～１２月２１日（月）	

※併願やその他の入試との同時出願については６ページを参照してください。

合格者全員を「スカラシップ入試奨学生」として採用し、学費（入学金、授業料、施設費）相当額並びに月額８万円（年額９６万円）を奨学金として給付します。また、この奨学生の採用期間は原則として、既修者は２年間、未修者は３年間となります。詳細については、15 ページの「奨学生制度」を確認してください。

Ｉ．出願に関すること

１．出願資格

［早期卒業］

2027 年 3 月 31 日までに早期卒業する見込みであること 注①

［開放型選抜］

連携法曹基礎課程を置く大学学部３年次に在籍する者であって、次の条件を全て満たすもの

・2027 年 3 月 31 日までに早期卒業する見込みであること 注①

・連携法曹基礎課程を 2027 年 3 月 31 日までに修了する見込みであること 注②

注① 早期卒業の基準等については、在籍する大学学部に確認してください。早期卒業見込者が対象のため、出願時に大学学部 4 年次に在籍する者は出願資格がありません。早期卒業見込者が入学者選考に合格した後に、2027 年 3 月 31 日までに早期卒業することができないことが確定した場合、入学許可を取り消すこととします。

注② 連携法曹基礎課程の修了要件については早期卒業の要件と異なる場合がありますので、在籍する大学学部にて必ず確認してください。入学者選考に合格した後に 2027 年 3 月 31 日までに連携法曹基礎課程を修了することができないことが確定した場合、入学許可を取り消すこととします。

２．入学検定料

１日　35,000 円（同日受験の場合は単願でも併願でも同額）

２日目以降の入学検定料は年度内に限り１日 10,000 円となります。

例１　第一期から第二期は未出願

スカラシップ入試（早期卒業）既修者と未修者を併願する。

⇒試験日２日　１日目（35,000 円）+2 日目（10,000 円）＝　45,000 円

例２　第一期スカラシップ入試　出願済み

スカラシップ入試（早期卒業）既修者とスカラシップ入試（開放型選抜）を同時出願する。⇒試験日１日　10,000 円

３．出願の方法

出願に必要な書類を取りそろえ、入学検定料を納入した後、市販の封筒（各自でご用意ください）の表と裏の両面に、所定様式５_封筒貼付用シート（必要事項記載）を貼り付け書留速達で郵送いただくか、又は法科大学院事務課へ直接提出してください。

※出願書類は折り曲げずに封入してください。

※送付用封筒は法科大学院事務課で配布も行います。

４．出願書類の宛先

〒101-8425　東京都千代田区神田神保町３－８　専修大学　法科大学院事務課

直接提出の場合は、神田キャンパス８号館２階法科大学院事務課

https://www.senshu-u.ac.jp/access.html　参照

窓口取扱時間：月～金　９：００～１７：３０

５．入学検定料の納入について

次ページに記載の（１）（２）のいずれかの方法で納入してください。

※所定様式４_振込依頼書はスカラシップ入試（早期卒業・５年一貫型教育選抜・開放型選抜）専用となります。

第三期スカラシップ入試・第三期一般入試と同時出願する場合も、所定様式４_振込依頼書で納入してください。

※一度納入した入学検定料は、どのような理由があっても返還できません。

（１）銀行で振込

所定様式４_振込依頼書（写真票等と一連になっているＣ票）で最寄りの銀行窓口から**電信扱い**により振込んでください。自動振込機（ＡＴＭ）からの振込はできません。

なお、三菱ＵＦＪ銀行から振込む場合、手数料は無料となります。

①〈Ａ票～Ｃ票〉の各票に必要事項を記入のうえ、各票とも切り離さずに銀行の窓口へ提出してください。振込が完了しましたら、〈Ａ票・Ｂ票〉を受け取り、銀行の収納印があるかを必ず確認してください。

②〈Ａ票・Ｂ票〉を切り離し、〈Ａ票〉のみを大学へ提出してください。なお、入学検定料振込金領収書〈Ｂ票〉は大切に保管してください。

（２）クレジットカード又はコンビニエンスストアで支払い

（検定料の他に事務手数料がかかります）

①https://e-shiharai.net/より、事前申込入力をしてください。

②クレジットカード又はコンビニエンスストアで支払いをし、収納証明書を取得してください。

③所定様式４_振込依頼書の〈Ａ票〉のみ、表面を記入し、裏面に収納証明書を貼付して大学に提出してください。

※詳しい手順については、別紙「クレジットカード又はコンビニエンスストアでの入学検定料の支払方法」をご覧ください。

６．出願書類

出願書類	注意事項	他の入試と同時出願する場合
入学者選抜用志願書 （パーソナル・データ） 【所定様式１】	「出願書類等記入上の注意　入学者選抜用志願書（パーソナル・データ）について」（８ページ）を参照のうえ、スカラシップ入試（早期卒業・５年一貫型教育選抜・開放型選抜）用の入学者選抜用志願書（パーソナル・データ）を記入してください。	【スカラシップ入試（早期卒業）・スカラシップ入試（５年一貫型教育選抜）・スカラシップ入試（開放型選抜）の同時出願】 １通提出してください。 【スカラシップ入試（早期卒業・開放型選抜）と第三期スカラシップ入試・一般入試の同時出願】 スカラシップ入試（早期卒業・５年一貫型教育選抜・開放型選抜）用の入学者選抜用志願書（パーソナル・データ）を１通提出してください。 該当者は、職歴・社会活動欄、取得資格・検定試験等欄に記入をしてください。
志望理由書 【所定様式２】	「出願書類等記入上の注意　志望理由書について」（８ページ）を参照のうえ、スカラシップ入試（早期卒業・５年一貫型教育選抜・開放型選抜）用志望理由書を記入してください。	【スカラシップ入試（早期卒業・開放型選抜）とその他の入試の同時出願】 どの入試との同時出願の場合においてもスカラシップ入試（早期卒業・５年一貫型教育選抜・開放型選抜）用を１通提出してください。
大学の成績証明書 （厳封不要）	編入学又は学士入学により大学へ入学した場合は、前の大学（短期大学を含む）の成績証明書も併せて提出してください。	１通提出してください。
大学の卒業見込証明書 （厳封不要）	卒業見込証明書は、同様の内容が成績証明書に記載され、学位が確認できる場合には提出する必要はありません。 卒業見込証明書が提出できない事由がある場合には、書類送付前に法科大学院事務課（TEL 03-3265-6891）へ相談してください。	１通提出してください。
連携法曹基礎課程の修了見込証明書 （厳封不要）	スカラシップ入試（開放型選抜）を受験する場合のみ必要となります。 修了見込証明書が提出できない事由がある場合には、書類送付前に法科大学院事務課（TEL 03-3265-6891）へ相談してください。	１通提出してください。
学生評価書 （提出方法により要厳封） 【所定様式３】	本学所定の用紙を使用し、指導教員に作成を依頼してください。 依頼にあたっては、「出願書類等記入上の注意　学生評価書について」（９ページ）を参照してください。	１通提出してください。
Ａ票（写真票） 【所定様式４】	本学所定のスカラシップ入試（早期卒業・５年一貫型教育選抜・開放型選抜）用振込依頼書を使用してください。	第三期スカラシップ入試・一般入試との同時出願であってもスカラシップ入試（早期卒業・５年一貫型教育選抜・開放型選抜）用の振込依頼書を使用してください。

※大学院を修了している者は、大学院の成績証明書・修了証明書も提出してください。
（他の入試と同時出願する場合も１通提出してください）
※結婚等により、出願書類の各証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）を添付してください。

７．各種取得資格・検定試験成績等の評価について

第三期入試における各種取得資格・検定試験成績の評価の詳細については、「令和９年度法科大学院学生募集要項スカラシップ入試・一般入試」で確認してください。

スカラシップ入試（早期卒業）およびスカラシップ入試（開放型選抜）において取得資格や検定試験の成績については、書類審査の評価の対象とはいたしません。

８．併願・同時出願について

（１）スカラシップ入試（早期卒業）において、「法学未修者」と「法学既修者」を併願することが可能です。

（２）それぞれの入試の同時出願については以下の表のとおりです。

同時出願可否一覧		第三期スカラ		第三期一般		５年一貫型	開放型選抜
		未修者	既修者	未修者	既修者	既修者	既修者
スカラ（早期卒業）	未修者	○	○	○	○	○	○
	既修者	○	×	○	×	○	○
	併　願	○	×	○	×	○	○

同時出願可否一覧		第三期スカラ		第三期一般		早期卒業		５年一貫型
		未修者	既修者	未修者	既修者	未修者	既修者	既修者
スカラ（開放型選抜）	既修者	○	×	○	×	○	○	○

※第三期スカラシップ入試･一般入試の既修者試験については、スカラシップ入試（早期卒業）既修者やスカラシップ入試（開放型選抜）と同一日に別の試験問題を利用して実施するため、同時出願はできません。

（３）入学者選抜用志願書（パーソナル・データ）の学歴欄に留学について記載をした場合には以下の①の書類を、第三期入試同時出願者専用記入欄に取得資格や検定試験等を記載した場合には以下の②の書類を提出する必要があります。

①外国の大学・大学院（コミュニティカレッジ、語学学校除く）に６カ月以上留学した経歴を証明する書類（期間が明示されているもの）

②各種取得資格・検定試験成績等の証明書類

（４）併願や同時出願する場合は、受験票に複数の受験番号を記載します。

（５）同時出願の際の面接試験については、既修者試験と未修者試験を併願する場合には２回受験となりますが、それ以外（既修者試験を複数同時出願する場合など）は、１回のみ受験となります。

例１　スカラシップ入試（早期卒業）未修者とスカラシップ入試（開放型選抜）に出願した場合

未修者試験と既修者試験の併願のため、スカラシップ入試（早期卒業）未修者面接とスカラシップ入試（開放型選抜）の２回受験

例２　スカラシップ入試（早期卒業）未修者と第三期スカラシップ入試未修者に出願した場合

未修者試験の同時出願で、スカラシップ入試（早期卒業）未修者と第三期スカラップ入試未修者面接は同時に行うため１回受験

例３　スカラシップ入試（早期卒業）既修者とスカラシップ入試（５年一貫型教育選抜）に出願した場合

既修者試験の同時出願で、それぞれの面接時間は 20 分と 30 分で異なるが、30 分の面接を１回のみ受験

※面接試験開始後 20 分で区切りを入れ、入試方式ごとの評価をそれぞれ確定するため、時間的な不公平は生じません。

（６）併願等に係わる出願書類の書き方は５ページの「６．出願書類」や８ページの「11．出願書類等記入上の注意」、16 ページからの「Ｖ．記入例」を参照してください。

９．出願上の注意

（１）出願書類に不備があるものは一切受け付けません。

①入学者選抜用志願書（パーソナル・データ）の記入もれ、記入間違いのあるもの

②Ａ票（写真票）に入学検定料の収納印の押印または裏面への収納証明書の貼付のいずれもないもの

③必要な出願書類が不足しているもの

（２）出願に際して提出した書類、記載事項に不正が認められた場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。また、入学時に奨学生に採用されている場合は、その採用を取り消すとともに支給した奨学金の返還を求めることがあります。

（３）一度受理した出願書類は返還しませんのでご了承ください。

（４）不明な点は、事前に法科大学院事務課（℡03-3265-6891）へ問い合わせてください。

10. 受験票の送付

受験票は出願書類受理後、入学者選抜用志願書（パーソナル・データ）をもとにデータを作成し、「志願書に記載された住所」に郵送します。

11. 出願書類等記入上の注意

（１）出願書類等を記入する場合は、必ず**黒のペン又はボールペン**で記入してください。

（２）他の入試と同時出願する場合は５ページの「６．出願書類」を参照のうえ指定の書類を指定の部数提出してください。

（３）記入した事項を訂正する場合には、誤った事項を二重線「＝」で抹消し、訂正印を押してください。訂正はその上又は横に書き直してください（修正液や修正テープ等は使用しないでください。訂正の文字は各項目欄の枠からはみ出しても差し支えありません）。

（４）各出願書類における※印欄は記入しないでください。

入学者選抜用志願書（パーソナル・データ）について

（16 ページの記入例も参照してください）

氏名	記入欄の上段はカタカナ、下段は漢字で記入してください。
性別	該当する数字を〇で囲んでください。
生年月日・年齢	生年月日は和暦で記入し、年齢は**令和９年４月１日現在の年齢**を記入してください。
写真	脱帽上半身正面（背景のないもの）、縦４㎝、横３㎝、最近３カ月以内に撮影したもので、裏面に氏名を記入してから貼付してください。
試験区分	出願する試験のチェック欄にチェックを入れてください。 過去に実施された令和９年度入試の出願状況に基づいて、「同一年度内入試　過去の出願の有無」の該当欄にチェックを入れてください。
住所	志願者と連絡がとれる住所、電話番号（市外局番も含む）を記入してください。携帯電話、メールアドレス（携帯電話のアドレス可）についても記入してください。
入学後の通学住所	変更となることが決定している場合のみ☑してください。
学歴	高校からの学歴を全て記入してください。
第三期入試同時出願者専用記入欄	第三期入試を同時出願する場合、該当する項目について記入してください。 詳細は「令和９年度法科大学院学生募集要項スカラシップ入試・一般入試」で確認してください。

最後に、パーソナル・データの左下枠内にある誓約書に同意の上、**自署でサイン**をしてください。

志望理由書について

２部構成となっている点に注意してください。

【第１部】スカラシップ入試の趣旨（１ページ参照）を踏まえて、あなたが専修大学法科大学院を志望した理由を 1300 字以内で述べなさい。なお、これまでのあなたの学業実績やキャリアも踏まえた具体的な内容とすること。

【第２部】目指す法曹像、それを実現するための学習計画、これまで受講した授業のどのような部分に興味を抱いたかなど自分自身がどのような人物か（自己紹介・自己ＰＲ）を 1700 字以内で具体的に述べなさい。

※第１部で触れた学業実績面について、第２部記載の必要性・関連性の範囲において、重複

記載を認めます。

志望理由書（所定書式）については、パソコン等での作成が望ましいですが手書きで作成したものを提出することを認めます。パソコン等で作成する場合には、末尾に総字数を記入し、氏名の欄は必ず自署してください。

書式は、パソコン等での作成用、手書き用のどちらもホームページからダウンロードできます。

スカラシップ入試（早期卒業・開放型選抜）と第三期スカラシップ入試を同時出願した場合、第三期スカラシップ入試の書類選考においては志望理由書の第１部のみを評価対象とします。

※年度内に出願し、すでに志望理由書を提出している者もスカラシップ入試（早期卒業・開放型選抜）を受験する場合は、新たに志望理由書を提出する必要があります。

※志望理由書の参考資料として在学中の学修計画を記録した学修ポートフォリオの提出を認めます。

Ａ票～Ｃ票について（17 ページの記入例も参照してください）

Ａ票（写真票）	・試験区分：出願する全ての試験区分のカタカナに〇をしてください。 ・氏名：記入欄の上段はカタカナで、下段は漢字で記入してください。 ・写真：最近３カ月以内に撮影した、脱帽、上半身、正面、背景のない縦４㎝、横３㎝のもので裏面に氏名を記入してから貼付してください。 ・金額の欄に入学検定料の金額を記入してください。
Ｂ票（入学検定料振込金領収書） ※銀行振込の場合のみ記入	・振込日・氏名を記入してください。 ・出願する全ての試験区分のカタカナに〇をしてください。Ａ票で〇をした試験区分と同内容か確認してください。 ・金額の欄に入学検定料の金額を記入してください。
Ｃ票（振込依頼書） ※銀行振込の場合のみ記入	・依頼日・氏名・住所・電話番号を記入してください。 ・金額の欄に入学検定料の金額を記入してください。

スカラシップ入試（早期卒業・５年一貫型教育選抜・開放型選抜）専用の用紙です。

クレジットカード又はコンビニエンスストアで入学検定料を納入する場合は、Ａ票のみ記入及び写真貼付をしてください。

学生評価書について

指導教員に作成してもらってください。ゼミナール等に未所属の場合は、ゼミナール指導教員に準ずる教員に作成を依頼してください。記載内容は所定様式３_学生評価書を確認してください。

＜依頼にあたっての事前準備＞

・依頼する指導教員に以下のいずれの方法で提出するかを確認する。

提出方法①：指導教員から郵送で直接専修大学法科大学院事務課に提出する。

提出方法②：志願者に返却し、志願者において他の出願書類とともに提出する。

※　①、②のいずれの方法によるかによって指導教員に渡すものが異なりますので、提

出方法選択のため所定様式３を提示するのは構いませんが、この段階で指導教員に渡さないでください。

・所定様式３を印刷して志願者氏名欄に志願者自身が自署をする。

・所定様式３を封入するレターパックライトまたは封筒を以下の要領に従って用意する。

提出方法①レターパックライトを用意し、「お届け先」欄に以下の宛先を記載する。

〔宛先〕

〒101-8425　東京都千代田区神田神保町３－８　　専修大学法科大学院事務課

Tel：03-3265-6891

提出方法②封入用の封筒を用意し表面に「学生評価書」と記載する。宛先の記載は必要ありません。

※封入用の封筒は、市販のもので構いませんが、法科大学院事務課でも配布しています。

＜指導教員への依頼＞

・氏名を記載した所定用紙３と提出方法に基づき用意した封筒の２点を指導教員に渡し、以下の【学生評価書を作成される指導教員へのお願い】を示して作成を依頼する。

【学生評価書を作成される指導教員へのお願い】

学生評価書の作成を依頼した学生が、学生評価書の所定様式、レターパックライトまたは封入用封筒の２点を持参しますので、以下の要領で作成をお願いいたします。なお、提出方法については、指導教員から郵送で直接専修大学法科大学院事務課に提出する方法（提出方法①）、志願者に返却し他の出願書類とともに志願者において提出する方法（提出方法②）のいずれによるか、事前に確認するよう指示しております。

・所定様式を受領されましたら、氏名欄に自署されているか、先生が指示された提出方法に基づいてレターパック又は封筒が用意されているかをご確認ください。

提出方法①：レターパックに宛先が記載されているかをご確認ください。

提出方法②：表面に「学生評価書」と記載されているかをご確認ください。

・学生評価書の所定様式の記載に従い作成をお願いします。

項目１については、本所定用紙に直接✔（チェック）を記入してください。

項目２については、パソコン等で作成いただくことも可能ですが、その場合には、項目２の欄に貼付の上、割り印（署名欄と同一印）を押してください。項目２をパソコン等で作成された場合にも作成日付、所属・職位、氏名は自署いただき、押印欄に押印をお願いいたします。

・作成後は学生に指示された提出方法に従い以下のとおり、提出をお願いいたします。

提出方法①（厳封不要）：学生評価書を志願者の用意したレターパックに入れ、「ご依頼主」欄を記載いただき、ご郵送ください。送付状等は不要です。

提出方法②（要厳封）：封入用封筒を用いて厳封の上、志願者に返却してください。

障がいがある者の特別措置について

障がいがあり、受験及び修学上特別の配慮を必要とする者は、出願に先立ち 2026 年 10 月 26 日（月）までに法科大学院事務課（℡03-3265-6891）へ問い合わせてください。

Ⅱ．選考に関すること

１．選考方法と配点

法学未修者（早期卒業のみ）

出願書類による書類審査、本学法科大学院が行う筆記試験[小論文]及び面接試験により総合的に判断して合格者を決定します。合格者全員を「スカラシップ入試奨学生」として採用します。

区　分	配　点
書類審査	１００
筆記試験（小論文）	１００
面接試験	１００

法学既修者（早期卒業・開放型選抜）

出願書類による書類審査、本学法科大学院が行う筆記試験[論述式（全科目）]及び面接試験により総合的に判断して合格者を決定します。合格者全員を「スカラシップ入試奨学生」として採用します。

区　分		配　点	
書類審査		１００	
筆記試験 論述式	民法	５０	３００
	憲法	５０	
	刑法	５０	
	商法	５０	
	民事訴訟法	５０	
	刑事訴訟法	５０	
面接試験		１００	

（注１）法学既修者に課す筆記試験の全ての科目について、それぞれ基準点を設け、その基準点を下回る場合は、合計点にかかわらず、不合格とします。

（注２）法学未修者の筆記試験に関しては、スカラシップ入試（早期卒業）、第三期スカラシップ入試、第三期一般入試の全てにおいて同一の試験問題となりますが、法学既修者の筆記試験に関しては、第三期入試と上記筆記試験では試験問題が異なります。

２．試験時間

法学未修者（早期卒業のみ）

	試　験　時　間		
筆記試験 面接試験	9:50～10:00	10:00～11:30 （90 分）	12:40～
	受験上の注意	小論文	面接

法学既修者（早期卒業・開放型選抜）

	試　験　時　間			
筆記試験 面接試験	9:20～9:30	9:30～11:30 （120 分）	12:30～14:30 （120 分）	15:00～
	受験上の注意	民法 商法 民事訴訟法	憲法 刑法 刑事訴訟法	面接

＊法学既修者試験における六法の持込みについて

法学既修者の筆記試験は、有斐閣「ポケット六法」、三省堂「デイリー六法」、ぎょうせい・第一法規「司法試験用六法」、第一法規「法科大学院試験六法」のうち、いずれか一冊の持込みを認めます。ただし、六法への書き込みのあるものは不可とします。

３．試験会場

専修大学神田キャンパス８号館　東京都千代田区神田神保町３－８

受験する教室、面接試験の集合時間・場所等は受験票発送時に通知します。

試験会場の変更が発生した場合は、受験票発送時に通知します。

４．受験上の注意

（１）受験生は、「受験上の注意」が始まる 10 分前までに試験教室に入り、着席してください。

（２）遅刻（交通機関遅延によるものを含む）した場合、試験開始 20 分以降の入室は認めません。

（３）受験票は、必ず携行し、試験中は机上に置いてください。

（４）外国籍の者は、出願書類に記載した氏名を使用してください。

（５）筆記試験での筆記用具は、黒か青のペン又はボールペンを用意してください。

（６）問題検討のためのラインマーカー、色ペン及び色鉛筆の使用は、問題用紙に限り許可します。

（７）試験教室には時計を設置していないので、時計を持参してください。

（８）辞書・計算・録音・通信等の機能を備えた時計の使用は禁止します。

（９）携帯電話、スマートフォン等は、試験教室に入る前に電源を切ってかばん等に入れてく

ださい。

(10) 試験場では試験監督者の指示に従い、不正行為は行わないでください。不正行為が明らかになった場合には、合格発表後においても合格を取り消すことがあります。

(11) 試験時間内の途中退室はできません。

Ⅲ．合格発表と入学手続

１．合格発表

２０２６年１２月１１日（金）

（１）合格者の発表は、発表日の 11 時に本学Ｗｅｂサイトにより行います。

（２）合格者には、合格通知書及び入学手続関係書類を、合格発表日に到着するよう速達で郵送します。

（３）不合格者には、その旨普通郵便で通知します。合格発表日に到着しない場合には、合否結果はＷｅｂサイトで確認をしてください。

（４）スカラシップ入試（早期卒業）・スカラシップ入試（開放型選抜）においては、追加合格の発表は行いません。

（５）合否について、電話・郵便・Ｅメールなどによる問い合わせには一切応じません。

２．入学手続期間

２０２６年１２月１４日（月）～１２月２１日（月）

３．入学手続

（１）合格者は、入学手続期限日までに「学費」を銀行から振込んだうえで、必要書類を入学手続係宛に郵送し手続を完了してください。ただし、書類の郵送期限は締切日の消印があるものを有効とします。なお、期限日までに手続をしない場合は、入学を辞退したものとみなします。

（２）入学手続の際、写真１枚（カラー、光沢仕上げ、脱帽、上半身、正面、背景のない縦４㎝、横３㎝のもので、最近１カ月以内に撮影したもの）が必要となります。

（３）本学の入学手続完了後に、やむを得ない理由によって入学の辞退を希望し、2027 年３月 31 日までに申し出た場合には、入学金相当額を除く納入した「学費」を返還します。詳細は、合格者に送付する入学手続要項を参照してください。

＊早期卒業ができないことや連携法曹基礎課程を修了できないことが確定した場合は、入学手続後であっても入学を取消します。

４．学費（令和９年度）

（単位：円）

項目			法学既修者			法学未修者			
			2年次（2026入学）	3年次（2027）	合計	1年次（2026入学）	2年次（2027）	3年次（2028）	合計
入学金			＊ 200,000	－	＊ 200,000	＊ 200,000	－	－	＊ 200,000
授業料	完納		980,000	980,000	1,960,000	980,000	980,000	980,000	2,940,000
	分納	１期	(245,000)	(245,000)	(490,000)	(245,000)	(245,000)	(245,000)	(735,000)
		２期	(245,000)	(245,000)	(490,000)	(245,000)	(245,000)	(245,000)	(735,000)
		３期	(245,000)	(245,000)	(490,000)	(245,000)	(245,000)	(245,000)	(735,000)
		４期	(245,000)	(245,000)	(490,000)	(245,000)	(245,000)	(245,000)	(735,000)
施設費	完納		260,000	260,000	520,000	260,000	260,000	260,000	780,000
	分納	１期	(65,000)	(65,000)	(130,000)	(65,000)	(65,000)	(65,000)	(195,000)
		２期	(65,000)	(65,000)	(130,000)	(65,000)	(65,000)	(65,000)	(195,000)
		３期	(65,000)	(65,000)	(130,000)	(65,000)	(65,000)	(65,000)	(195,000)
		４期	(65,000)	(65,000)	(130,000)	(65,000)	(65,000)	(65,000)	(195,000)
教育充実費	完納		20,000	20,000	40,000	20,000	20,000	20,000	60,000
	分納	１期	(5,000)	(5,000)	(10,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(15,000)
		２期	(5,000)	(5,000)	(10,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(15,000)
		３期	(5,000)	(5,000)	(10,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(15,000)
		４期	(5,000)	(5,000)	(10,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(15,000)
委託徴収金	校友会入会金		＊ 10,000	－	＊ 10,000	＊ 10,000	－	－	＊ 10,000
完納（年額）			1,470,000	1,260,000	2,730,000	1,470,000	1,260,000	1,260,000	3,990,000
分納	１期分		525,000	315,000	840,000	525,000	315,000	315,000	1,155,000
	２期分		315,000	315,000	630,000	315,000	315,000	315,000	945,000
	３期分		315,000	315,000	630,000	315,000	315,000	315,000	945,000
	４期分		315,000	315,000	630,000	315,000	315,000	315,000	945,000

＊本法人が設置する大学の学部卒業（予定）者及び同大学院修了者については、＊印の入学金と校友会入会金は徴収いたしません。

スカラシップ入試合格者入学手続時納入額

・本法人が設置する大学の学部卒業（予定）者及び同大学院修了者　20,000 円

・上記以外　30,000 円

※参考　一般入試合格者入学手続時納入額（完納又は分納１期分）

完納	1,470,000	分納１期分	525,000

納入期間

完納又は分納１期分	入学年度は入学手続期間内、次年度以降は４月１日から４月２０日まで
分納２期分	６月１日から６月２０日まで
分納３期分	９月１日から９月２０日まで
分納４期分	１１月１日から１１月２０日まで
＊納入期限日が銀行休業日にあたる場合は、前営業日が期限日となります。	

【教育ローン・提携学費ローン】

国の教育ローン　入学する学生の保護者の方は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。国の教育ローンは、教育に必要な資金を融資する公的な制度です。

・問い合わせ先：教育ローンコールセンター（℡0570-008656 又は 03-5321-8656）

・受付時間：月～金 9:00～19:00（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く）

提携学費ローン　三井住友カード株式会社と C-Web 学費ローンを提携しています。

・問い合わせ先：三井住友カードカスタマーセンター（℡050-3827-0375）

・受付時間：10:00～17:00

詳細は本学ホームページを参照してください。
https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/scholarship/loan.html

専修大学・石巻専修大学「社会知性（Socio-Intelligence）の開発」推進募金について（お願い）

学校法人専修大学は 21 世紀ビジョンとして「社会知性の開発」を掲げています。募金を通じて社会知性の開発を推進していくため、専修大学・石巻専修大学「社会知性（Socio-Intelligence）の開発」推進募金の募集を広く関係方面にお願いし、お力添えをいただいているところでございます。

入学者のご父母・ご家族関係者の皆様におかれましても、趣旨にご賛同いただき、任意ではございますが、ご協力をお願い申し上げております。なお、募集時期につきましては入学後にご案内させていただきます。

Ⅳ．奨学生制度

（１）専修大学法科大学院奨学生制度

本学法科大学院には、将来ある優秀な学生に対する奨学生制度（給付）があります。これらの奨学生制度は、法曹希望者が経済的理由から法科大学院への進学を諦めることのないよう、また、法科大学院として、設立の理念に基づき、実務に必要な学識及びその応用能力並びに法律に関する実務の基礎的素養を涵養するための教育を通して、豊かな人間性や職業倫理をも兼ね備えた法曹をより多く育むことを目的として設置しています。

名　　称		種別	対象及び要件（採用人員）	奨学金及び採用期間
スカラシップ入試奨学生		給付	入学者選抜試験（スカラシップ入試）の合格者全員	未修者にあっては３年間、既修者にあっては２年間、入学金、授業料及び施設費相当額並びに月額８万円（年額９６万円）を奨学金として支給
経済支援奨学生	利子補給奨学生	給付	在学生で経済的理由により入学又は修学の継続のための金融機関の教育ローン適用者となった者	当該年度の利子分の一部を補給
	家計急変奨学生	給付	在学生で家計支持者の死亡又は失業等による経済的困窮により、修学の継続が困難な者	授業料の２５％相当額を支給
	災害見舞奨学生	給付	在学生で火災、風水害、地震等に被災し、経済的困窮度の高い者	２０万円を上限として支給

スカラシップ入試（早期卒業）、スカラシップ入試（開放型選抜）の合格者は全員スカラシップ入試奨学生に採用されます。

＊在学中の成績が著しく不振の場合は、奨学生の採用を取り消すことがあります。

＊入学後、本学法科大学院奨学生規程における資格喪失の要件に該当した場合には、支給した奨学金の返還を求めることがあります。

＊司法試験の出願に関して、本学法科大学院の受験資格以外で司法試験を受験された場合は、支給した奨学金の返還を求めます。

（２）その他の奨学生制度

上記のほかに、日本学生支援機構奨学金（貸与）等があります。

Ⅴ．記入例

スカラシップ入試（早期卒業）未修者（12 月６日（日））、既修者（12 月５日（土））を併願し、スカラシップ入試（開放型選抜）（12 月５日（土））、第三期スカラシップ入試未修者（12 月６日（日））を同時出願する場合

１．入学者選抜用志願書（パーソナル・データ）の記入例

スカラシップ入試（早期卒業・５年一貫型教育選抜・開放型選抜）用

令和９年度　専修大学法科大学院入学者選抜用志願書（パーソナル・データ）

受験番号	※未修				写真貼付欄 1．上半身脱帽正面背景のないもの 2．最近3ヶ月以内に撮影したもの 3．写真(4cm×3cm)を貼付すること
	※既修				
フリガナ	センシュウ　マサル	性別	男・・・① 女・・・2		
氏　名	専修　大	生年月日	昭・平 17年 10月 30日（21 歳） ※年齢は令和９年４月１日現在の年齢を記入してください		

□には該当するものすべてに☑をしてください。				同一年度内入試　過去の出願有無 □ 有　☑ 無	
試験区分	スカラシップ入試（早期卒業）	☑ 未修者	☑ 既修者		
	スカラシップ入試（５年一貫型教育選抜）	□ 既修者	スカラシップ入試（開放型選抜）	☑ 既修者	
	第三期入試	☑ スカラ未修者	□ スカラ既修者	□ 一般未修者	□ 一般既修者

住　所	〒 101 ― 8425 東京 都道府県　千代田区神田神保町3―8 電話番号 03 (3265) 6891　携帯番号 090 (△△△△) △△△△ E-mail law @ acc.△△△.ac.jp

入学後の通学住所が上記と異なる場合は☑をしてください。		□ 住所変更	※	※	※

学　歴	昭和 平成 令和 3年 4月 ～ 昭和 平成 令和 6年 3月	3年 ヶ月間	東京 都道府県 国・公 私立 東西 高等学校 普通 科卒業	
	令和 6年 4月 ～ 令和 9年 3月	3年 ヶ月間	国・公 私立 南北 大学 法 学部 法律 学科 卒業見込み	
	昭和 平成 令和 年 月 ～ 昭和 平成 令和 年 月	年 ヶ月間		
	昭和 平成 令和 年 月 ～ 昭和 平成 令和 年 月	年 ヶ月間		

第三期入試同時出願者専用記入欄 職歴・社会活動	昭和 平成 令和 6年 7月 ～ 昭和 平成 令和 7年 8月	1年 2ヶ月間	(株)専修社 （アルバイト）	
	昭和 平成 令和 年 月 ～ 昭和 平成 令和 年 月	年 ヶ月間		
	昭和 平成 令和 年 月 ～ 昭和 平成 令和 年 月	年 ヶ月間		
	昭和 平成 令和 年 月 ～ 昭和 平成 令和 年 月	年 ヶ月間		
	昭和 平成 令和 年 月 ～ 昭和 平成 令和 年 月	年 ヶ月間		
	昭和 平成 令和 年 月 ～ 昭和 平成 令和 年 月	年 ヶ月間		

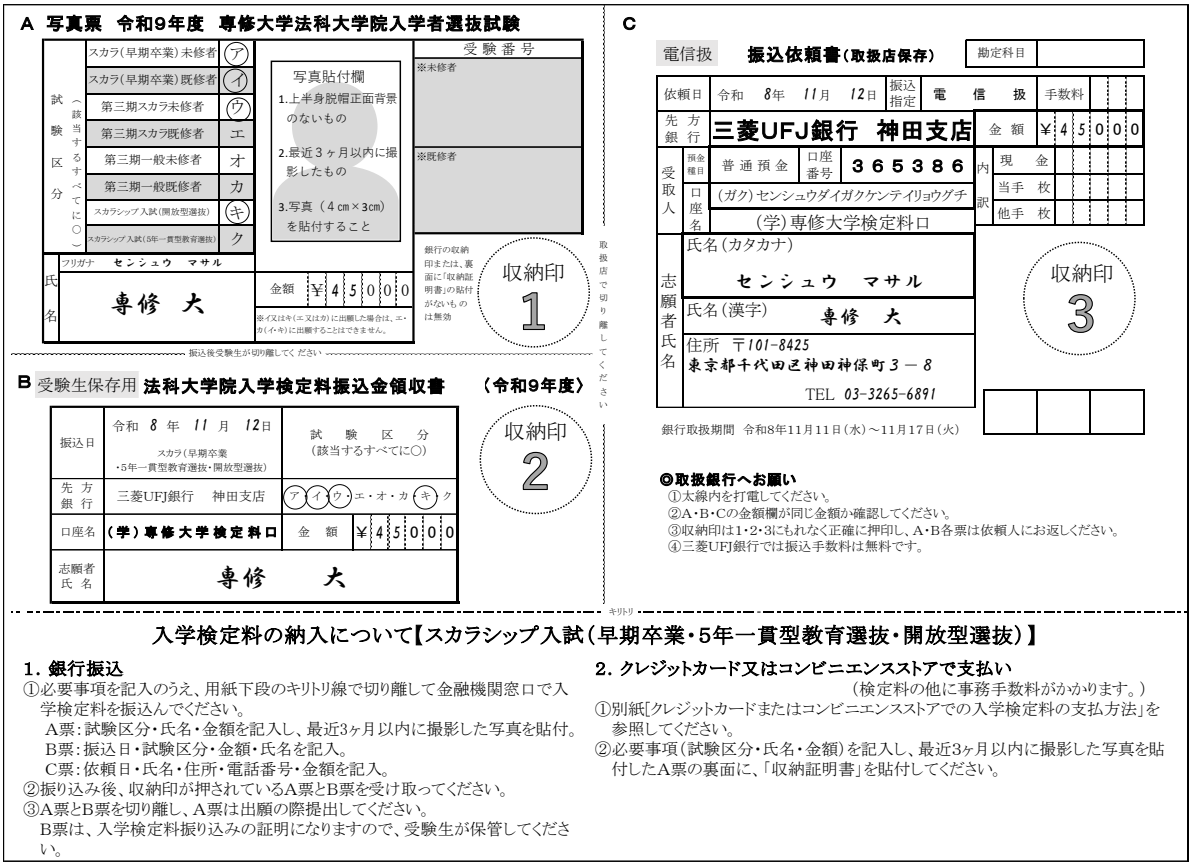
第三期入試同時出願者専用記入欄 取得資格・検定試験等	資料番号	取得年月	資格・検定試験名（司法試験受験資格含む）	備　考
	1	昭和 平成 令和 7年 3月 取得	TOEIC公開テスト　スコア780点	
		昭和 平成 令和 年 月 取得		
		昭和 平成 令和 年 月 取得		
		昭和 平成 令和 年 月 取得		
		昭和 平成 令和 年 月 取得		
		昭和 平成 令和 年 月 取得		

上記記載内容に偽りがないこと、添付した証明書類が原本に相違ないことを誓約いたします。
志願者氏名（自署）専修　大

大学使用欄	※ ①	※ ②	※ ③	※ ④	※ ⑤

※印欄は記入しないでください。

２．Ａ票～Ｃ票の記入例　（銀行振込の場合）



Ａ票、Ｂ票ともに試験区分のカタカナに〇をしてください。

入学検定料は、３ページを参照して記入してください。

クレジットカード又はコンビニエンスストアで支払いの場合には、Ａ票のみ記入及び写真貼付をしてください。

「個人情報の取扱いについて」

本学では、個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人情報の適正な取扱いおよび最善の管理対策を講じるよう努めております。

出願にあたって提出していただいた個人情報及び受験番号などの本学で付与した個人情報は、

①入学試験の実施
②合格発表
③本学で行う各種講座の案内
④アンケート調査の発送
⑤入学後における学修支援及び学生生活全般の指導・助言

ならびにこれらに付随する業務を行うために利用いたします。

なお、これらの業務を行うにあたっては、一部の業務を本学と機密保持に関する契約を締結した受託業者に委託し行いますので、提出していただいた個人情報を必要な範囲において受託業者に提供することがあります。

本学は、原則として、あらかじめ本人の同意を得ることなく、第三者に個人情報の提供は行いません。

ただし、「個人情報の保護に関する法律」に基づき個人情報の開示を求められた場合や、個人の生命、身体又は財産の保全上緊急を要する場合は、本人の同意を得ず利用目的以外についても個人情報を開示することがあります。

規則等については、下記の本学ホームページに掲載しています。

（https://www.senshu-u.ac.jp/about/efforts/privacypolicy/参照）

また、個人情報は個人を特定できないように統計処理したうえで、本学における入学者選抜のための調査・研究などの資料として利用いたします。あらかじめご了承ください。

問い合わせ先　専修大学法科大学院事務課

〒101-8425　東京都千代田区神田神保町３－８

電話　０３－３２６５－６８９１

Mail　law2@acc.senshu-u.ac.jp

月～金　９：００～１７：３０

※11 月３日（火）は業務を行いません。

アクセス https://www.senshu-u.ac.jp/access.html